

## 長与の子の心を見つめる教育週間

～学校を公開します～

長崎県のすべての学校では、5月から7月の間で各学校が設定する1週間を「長崎っ子の心を見つめる教育週間」と位置づけ、教育活動を公開しています。

長与町では、5つの小学校、3つの中学校が、6月25日から7月1日の1週間で、「長与の子の心を見つめる教育週間」としています。6月25日から6月29日までの5日間教育活動を公開する予定です。

小学校では「道徳科」、中学校では「道徳」の授業を公開します。特に小学校は、新しい学習指導要領により、道徳の授業が道徳科になりました。ぜひ、学校にお出かけいただき、ご参観いただくと幸いです。

校外行事も予定しています。6月26日には、長与港にて小中学校「ふれあいペーロン大会」を実施する予定です。町内の小学校6年生と中学校2年生がペーロンを体験する行事です。午前が小学生、午後が中学生となっています。

6月28日午後には、長与町民文化ホールにおいて、中学校3年生による弁論大会「中学生からのメッセージ」を実施します。各学校の代表13名による弁論が発表されます。中学生が日常生活の中で、何を感じ、考えているのか、家庭や社会で自分の果たすべき役割は何か、また未来や社会への提言や自らの夢や希望などを発表することで、自らも社会の一員であることを自覚させると共に、少年に対する大人の理解を促すことを目的のひとつとしています。

長与町の子どもたちは、家庭や地域の中で大切に育まれています。この教育環境は、とても恵まれていると思います。教育週間は、このすばらしい教育環境を維持、向上するひとつの取組であると考えます。これからも、子どもたちのために、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

平成30年6月21日

長与町教育委員会学校教育課